

まほろば 秦野 通信

平成28年9月30日

秦野市市長公室広報課

タイトル	自然塾丹沢ドン会25周年記念 名古屋のさとやまと生物多様性を語るフォーラムを開催！
When (いつ)	10月15日(土曜日) 午後1時～3時半
Where (どこで)	秦野市名古屋西沢「丹沢ドン会のフィールド(棚の原)」 雨天の場合は、市立本町小学校「解放教室」
Who (だれが)	NPO法人自然塾丹沢ドン会 秦野市 NPO法人神奈川自然保護協会
What (なにを) How (どのように) Why (なぜ)	自然塾丹沢ドン会の25周年を記念して、中央大学理工学部教授鷺谷いづみさんを招き、生物多様性緑陰フォーラムin名古屋木「さとやまと生物多様性のいま」を開催します。 里山が持っている生物多様性の素晴らしさを次世代へ如何に継承して行かねばならないかを再確認するため、「保全生態学からみた、さとやまの生物多様性のいま」をテーマとし、日頃活動しているフィールドで基調講演を行っていただきます。
問い合わせ	自然塾丹沢ドン会 金田 090-6470-2850 環境産業部森林づくり課森林づくり担当 担当： 0463(82)9631

自然塾丹沢ドン会25周年記念

生物多様性緑陰フォーラム in 名古屋

さとやまと生物多様性のいま

参加費無料 2016年10月15日(土) 13:00~15:30



さとやまの生物多様性と生態系模様の豊かさは日本が世界に誇れる自然の一つです。名古屋のさとやまもまた、雑木林・小川と田んぼ・畑等で構成される生体系豊かな地域です。生物多様性の宝庫ともいべき名古屋のさとやまの価値を再評価し、次世代へ継承していく意味は大きく、そのために私たちは何をすればよいのでしょうか。

そこで、保全生態学の第一人者である鷺谷いづみさんを名古屋のさとやまにお迎えし、生物多様性の基本を保全生態学の立場からお話しいたします。さらに、私たちが取り組んでいる名古屋の棚田の復元・保全、里山の管理活動が生物多様性にとってどのような意味を持つのかを、存分に語っていただきます。多くのみなさまの参加をお待ちしています。

記念講演 保全生態学からみた、さとやまの生物多様性のいま

鷺谷いづみさん

(中央大学理工学部教授・東京大学名誉教授)



[プロフィール]

1950年東京都生まれ。東京大学理学部卒業、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。筑波大学生物化学系講師、助教授、東京大学大学院農学生命科学研究科教授を経て、2015年中央大学理工学部教授に就任。みどりの学術賞、日本生態学会功労賞などを受賞。『自然再生—持続可能な生態系のために』『さとやま—生物多様性と生態系模様—』『生物多様性入門』など著書多数。里山や水辺の生物多様性の保全と再生などに関する幅広い研究や普及活動を行っている。

会場 秦野市名古屋西沢「丹沢ドン会のフィールド(棚田の原)」(秦野駅北口糞毛行きバス「上原入口」下車徒歩12分)
雨天の場合は、秦野市立本町小学校「開放教室」(秦野市役所隣・秦野駅より徒歩7分)

プログラム

- オープニングコンサート
木下尊惇さん ギター・チャランゴによるフォルクローレ演奏
- 記念講演
鷺谷いづみさん (中央大学教授)
「保全生態学からみた、さとやまの生物多様性のいま」
- レポート
北野 忠さん (東海大学教授)
「名古屋の水生生物の現状と意味」

会場・名古屋の棚田の原



共催 NPO法人自然塾丹沢ドン会 秦野市 NPO法人神奈川県自然保護協会
連絡先 丹沢ドン会 金田 090-6470-2850